



昨年の日ハムキャンプ最終日

栗山監督は「名護市長が最高の球場を作ってくださいと約束してくれたので、楽しみに待っています。さらに強いチームを作ってここに戻って来ます」と、約束していた。

「日刊スポーツ」2017年2月25日より

昨年11月の安全祈願祭にも日ハム取締役管理統括本部長が参加。市長に感謝の意をのべていました。

①ススム市長は日ハムとの約束「5年以内に改修」を確実にすすめるためにいまの方法を提案。相手候補も含め市議全員が賛成しました。

②相手候補は、自分が賛成したことに、自分で文句をつけているのです。

相手陣営

相手陣営が言っているように高率補助にしていたら、「5年以内に改修」できず、日ハム撤退も——これこそ大損失になっていました。

あれこれ言うのは、新基地つくるためです。

